

カメムシの発生は平年以下だが・・・
現在、最重要加害時期に入ってきました！
予察を行いながら、十分なカメムシ防除を！

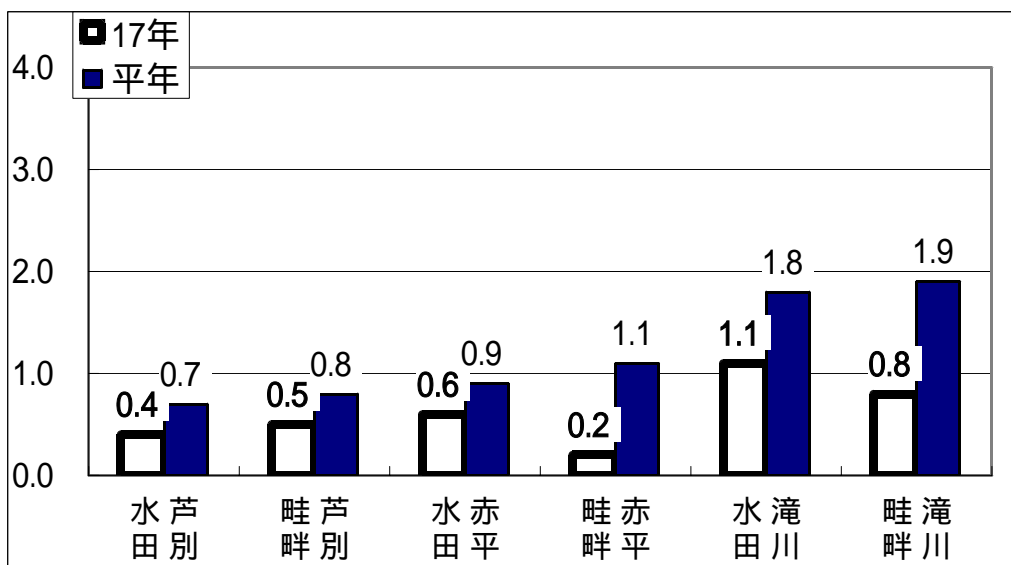
J A たきかわ 営農部
空知東部地区農業改良普及センター

カメムシの発生状況 - やや少ない

表 - 1 カメムシ捕獲状況 (8 / 8 関係機関調査)

	芦 別 市		赤 平 市		滝 川 市	
	水田内	畦 畔	水田内	畦 畔	水田内	畦 畔
H17 年	0.4 頭	0.5 頭	0.6 頭	0.2 頭	1.1 頭	0.8 頭
平年値	0.7	0.8	0.9	1.1	1.8	1.9

20回振り
当たり平均
頭数



カメムシの発生は、全体的にやや少ない状況ですが、まだ第2世代の幼虫もみられ、バラついた発生をしており、依然として注意は必要です。

防除後5日目にカメムシの発生予察を行い、防除基準の20回振り当たり：2.0頭以上（ほしのゆめ：1.0頭以上）の場合は、直ちに防除を行います！基準以下の場合は、防除後10日目にすくい取りを！

水稲の登熟初中期は大量な水分を要求します。夏の暑さがさらに水分を必要とさせますので、乾いている水田は間断かんがいを実施しましょう！